

## 学校保健委員会 特別号

令和7年度の学校保健委員会を開きました。当日は、学校医や学校薬剤師、PTAの方々にもお集まりいただき、保健委員会の児童が一年間の活動を発表しました。また、感染症について校医と薬剤師の先生に質問し、参加した教職員やPTAの方と一緒に学びました。

## 一年間の保健活動について



手洗い場の石けんを確認して、減っていたら足しました。

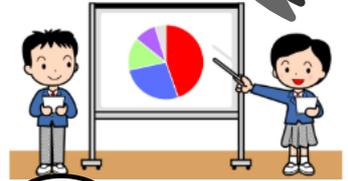


毎週、担当のクラスに行き、せいかつ調べをしました。



保健週間に、手洗いの歌を流し、手洗いの動画やクイズも作りました。

ハンカチを持って  
くる人が増えました。



## 校医、薬剤師の先生に質問！



**Q** 体の中に、ウイルスをやっつける“マシーン”のようなものはあるのですか？

**A** マシーンはないですが、体の中に入ってきたウイルスと、白血球などがたたかう“めんえき”というシステムがあります。

**Q** 体にウイルスが入ってから、どのくらいで熱などの症状がでるのですか？

**A** かぜやインフルエンザは2～3日です。アデノウイルスや、溶連菌は1週間、はいたりするおなかの病気は1～2日など、病気によってちがいます。

**Q** じょう剤、粉薬、シロップどれが一番ききますか。苦い薬のいい飲み方はありますか？

**A** きき目は同じです。自分が飲みやすいものを選びましょう。チョコアイスなどは苦みがおさえられ、薬のきき目が変わらないのでおすすめです。

## 参加していただいた方の感想

- ・ 振り返りや感想を聞き、学校全体への成果が表れることが実感できていて、いい経験になっていると感じました。私自身も勉強になることばかりで、ためになりました。
- ・ せいかつ調べや石けん点検など大変だと思えます。低学年にも伝わりやすくする工夫や、校医先生への質問もよく考えられていました。
- ・ うちの子も「ハンカチ・ティッシュのチェックがある～！」と毎日用意して持っています。
- ・ 病気の予防には、やはり手洗いやうがい基本ということがよくわかりました。
- ・ 堂々とした発表でとてもわかりやすかったです。素晴らしい体験と学校活動だなと思いました。
- ・ 手洗いの絵の具の動画で、ていねいに洗う大切さがわかりました。ちゃちゃっと洗っていたかもと反省しました。校医の先生方への質問も勉強になりました。